

書評

星座の神話—星座史と星名の意味—

原 恵 著

(恒星社、天文ライブラリー(4), A5版, 329頁, 2,500円)

この本の内容は副題に示すように、星座の来歴と星の固有名の由来とを詳述したものである。この種の本としては英文ではアレンの本 (R. H. Allen: Star names and their meaning 1899) が有名で、しかも近年 Dover廉価版が流布したので多くの人が利用している。アレンの本の欠点といえば考証が詳しすぎることと、英語でかかれている(?)点で、この本ではそれが程よく配合され、また多くの関係書を照合して批判的な考証が行われている。このような天文学(テンブンガク)の専門書が日本語で出現したことを喜こびたい。(書評が大変におくれたがこの本の刊行は昭和50年1月30日である)

この本は3部に分れている。

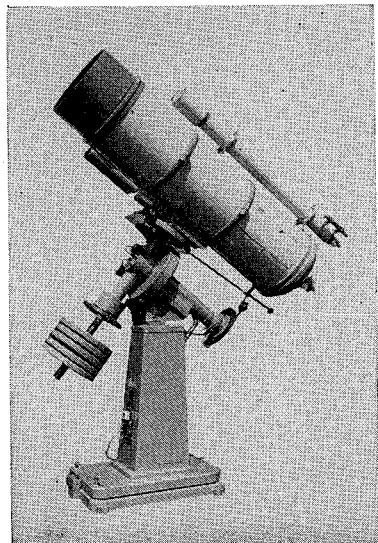
第1部：星座と星名では、内容の概説であり、ギリシャ、ローマ、アラビヤ、近世ヨーロッパの星座の変遷を初步的に説明し、特に著者の専門とするキリスト教関係の部分では従来の解説書にない見解が展開される。

第2部：星座の伝説と星名の意味は各論に相当するものでこの本の中心をなすものであり、春夏秋冬の順に各星座およびその星座に属する星名および特殊天体を詳述する。星座の説明には古典語についてかなり親切に解説し、例えば「一角獣座」で旧約聖書からの引用もあり、キリスト教文化とのつながりを指摘したのは斬新である。そして嬉しいさしこが、これも程よく隨所に挿入されているのも理解を助けるのに役立つ。

第3部：現存しない星座は、近世ヨーロッパの天文学者の間で興亡流転の果てに消失した諸星座の過去帳である。従来の解説書にはこれほどに完璧に記述された例をみないが、また執筆する上では歴史的考証に最も力を入れた部分であると思う。思えば多くの天文学者がその生涯の夢と思い出とを托して、天上に記念碑を設定したのであろうが、1922年のIAU総会で冷酷無情にも88の星座以外は抹消させられた。思えば「つわものどもが夢のあと」である。

このように非常に興味深い事実を盛だくさん記述され、気軽にねころんとよみとばせる読物風ではないが、辞典あるいはハンドブックとして活用するには何とも心強い本である。

初版の常としてあえて瑕瑠を探し出すならば、英国王ジョージ二世(p. 273)はジョン・ハーシェル(?)が仕えたジョージ三世の父(ではなく祖父)であり、ウィリ



天体望遠鏡
ドーム、製作

西村製の天体望遠鏡

40cm反射望遠鏡の納入先

- No. 1 富山市立天文台
- No. 2 仙台市立天文台
- No. 3 東京大学
- No. 4 ハーバード大学 (USA)
- No. 5 ハーバード大学 (USA)
- No. 6 台北天文台 (TAIWAN)
- No. 7 北イリノイズ大学 (USA)
- No. 8 サン・デゴ大学 (USA)
- No. 9 聖アンドリウス大学 (ENGLAND)
- No. 10 新潟大学高田分校
- No. 11 ソウル大学 (KOREA)
- No. 12 愛知教育大学(刈谷)
- No. 13 静岡大学

606 京都市左京区吉田二本松町 27

株式会社 西村製作所

TEL. (075) 771-1570
691-9580

アム・ハーシェルが天王星を発見した望遠鏡 (p. 275, 図 88 キャプション) はもっと小型のものである。天文屋は概して歴史には無知・無頓着であるので灾害はないかもしれないが、それだけに一層の正確さが望まれる。

卷末の古典語解説はまことに親切この上もない。
(石田五郎)

訂正: 本誌 8 月号 245 頁の野尻抱影氏の記事の中で、右側上より 22 行目の“肺”を“六月肺出”と訂正します。

◇ 10 月の天文暦 ◇

日 時	記	事
5 2	冥王星 合	
8 1	水 星 西方最大離角	
13	寒 露 (太陽黄経 195°)	
14	望	
10 21	月 最遠	
16 18	下 弦	
23 14	朔	
16	霜 降 (太陽黄経 210°)	
22	月 最近	
30 7	上 弦	
31 4	天王星 合	

贊助会員名簿

(1976年9月5日現在の本会賛助会員は下記のとおりであります。ここに
社名、代表者名を掲載させて頂いて感謝の意を表します。(五十音順))

旭光学工業株式会社	松 本 三 郎	地 人 書 館	中 田 威 夫
朝日新聞社科学部	木 村 繁 磐	天 文 博 物 館	五 島 一 隆
アストロ光学工業株式会社	滝 泽 磐	五 島 プ ラ ネ タ リ ウ ム	島 川 一 嘉
岩 波 書 店	岩 波 雄 二 郎	東 京 電 力 株 式 会 社	木 若 林
宇 宙 開 発 事 業 団	島 岩 秀 雄	東 北 電 力 株 式 会 社	廣 田 悟 男
沖 電 気 工 業 株 式 会 社	佐 藤 敦 幸	長 濱 産 業 株 式 会 社	村 上 俊 朗
近江屋写真用品株式会社	呂 藤 義 雄	コ ダ リ ッ ク ミ フ ク	日 本 恒 一
カールツアイス株式会社	木 波 泰 雄	ナ ル ダ ム 商 品 制 會	村 俊 二
関 西 電 力 株 式 会 社	芦 原 重 夫	日本光学工業株式会社	永 恭 郎
関 東 電 気 工 業 株 式 会 社	関 井 義 忠	法 月 鉄 工 所	月 次 郎
九 州 電 力 株 式 会 社	瓦 林 潔	丸 善 株 式 會	飯 泉 吾 新
啓 文 堂 松 本 印 刷 刷	松 本 潔	三 豊 光 器 株 式 會	村 中 一
恒 星 社 厚 生 閣	志 賀 路 三 郎	三 菱 電 機 株 式 會	土 井 博 之
五 藤 光 学 研 究 所	藤 鑑 太 郎	宇 宙 開 発 會	嶋 一 雄
金 光 教 本 部 教 庫	光 藤 齐 太 郎	ミ ノ ル タ カ メ ラ 株 式 會	田 島 正 紀
誠 文 堂 新 光 社	小 川 茂 男	八 洲 測 量 株 式 會	坂 本 賀 志
ソ ニ 一 株 式 会 社	井 深 大 子	フ ジ 見 商 會	多 賀 志
谷 村 株 式 会 社 新 興 製 作 所	谷 昌		

1976年7月の太陽黒点 (g, f) (東京天文台)

1	2,	3	6	—,	—	11	—,	—	16	—,	—	21	0,	0	26	0,	0
2	1,	2	7	1,	2	12	0,	0	17	0,	0	22	0,	0	27	0,	0
3	—,	—	8	0,	0	13	0,	0	18	—,	—	23	0,	0	28	0,	0
4	—,	—	9	0,	0	14	0,	0	19	—,	—	24	0,	0	29	0,	0
5	1,	3	10	0,	0	15	—,	—	20	0,	0	25	0,	0	30	0,	0
(相対数月平均値: 2.3)															31	1,	2

昭和51年9月20日	発 行 人	〒181 東京都三鷹市東京天文台内	社団法人 日本天文学会
印刷発行	印 刷 所	〒112 東京都文京区水道2-7-5	啓文堂松本印刷
定価 300 円	発 行 所	〒181 東京都三鷹市東京天文台内	社団法人 日本天文学会
		電話 武藏野 31局(0422-31) 1359	振替口座 東京 6-13595